

魅力ある北信州の玄関口へ
新幹線駅開業にむけて

開業まであと **180日**
※市報発行日の9月15日からの試算です

第35回

飯山市民の夢が現実になる日

北陸新幹線飯山駅 3月14日開業

8月27日、JR東日本と西日本は北陸新幹線長野—金沢間の開業を3月14日にすると発表。30数年来の飯山市民の夢が現実になる日がついに決定しました。



開業日の決定を祝って市役所庁舎には横断幕と懸垂幕が、新幹線駅には横断幕が掲げられました。



市役所玄関、公民館、JR飯山駅観光案内処に設置されたカウントダウンボードも「〇〇〇日」に変更されカウントダウンが始まりました。市民の皆さんも毎日減っていく日数にご注目ください。

飯山駅には上下12本ずつが停車する予定

北陸新幹線の開業日発表と併せて飯山駅の停車列車本数が12本を予定していることも発表されました。東京—金沢間の列車11本、長野—金沢間の列車1本がそれぞれ上下線で飯山駅に停車する予定です。



このコーナーへのご意見をお寄せください。

新幹線駅周辺整備課 新幹線駅周辺整備係
 ☎ 62-3111 内線 245・246



わが家の人気者

宮澤 峻空 くん

飯山地区
 2歳0か月
 No.342

兄の頼央 (らいお) くん

このコーナーに出てみませんか?
 「わが家の人気者」に登場していただける2〜3歳くらいのお子さんとお母さんまたはお父さんを募集しています。市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! (☎ 62-3111 内線337)

お兄ちゃんが大好きで、後をついてまねしたり、戦いごっこをして大爆笑で遊んでいます。4月に入園した保育園のお兄さんお姉さんたちの振りを覚え、音楽が流れるとダンスを始めます。
 好き嫌いなく何でも良く食べ、中でも果物は大好きです。積極的に活発、好奇心旺盛で人見知りすることなく、誰にでも笑顔の峻空くんです。
 (亮さん、美里さんの次男)

美術館情報

没後10年記念展

ガジン 長谷川青澄 —わたしは、売るための絵は描かない—



飯山市出身で名誉市民でもある長谷川青澄氏の没後10年記念展を開催します。

今回の企画展では、あまり知られていない小作品や制作資料などにも焦点をあて、自らを画家でなく「画人(ガジン)」と称することにこだわった長谷川青澄氏の画業を振り返ります。大勢の方のご来館をお待ちしております。(関連31☆)

- 【会期】9月20日(土)～11月9日(日)まで
- 【開館】9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 【休館日】毎週月曜日 ※ただし10/13(月・祝)、11/3(月・祝)は開館、10/14(火)、11/4(火)は休館
- 【入館料】大人300円 市内小中学生は無料
- 【問合せ】飯山市美術館 ☎ 62-1501

編集後記

今回、急ぎよ誌面の都合により掲載できませんでした。8月24日に市長杯ソフトテニス大会が行われ、市営テニスコートに取材に行きました。
 ▼この大会、今年で60回目の記念すべき大会で市制施行60周年の飯山市と同じ歴史を持つ伝統ある大会でした。▼コートでは、77歳の方がテニスを楽しんでみながらも、技術の高いラリーの攻防が展開され、ボールが弾む音は小気味いいテンポを発していました。私はソフトテニスをじっくり見ることは初めてでしたが素晴らしいスポーツだと感じました。▼スポーツに限ったことではありませんが取材をするとなんだか発見をすることが多く勉強になります。
 ▼これからも市内のいろいろな場所に現れ、写真を撮ったりコメントをいただくこともあるかと思いますが、皆さん、やさしくご対応ください。小野沢